

役員会議事要録（令和4年度第12回）

- 1 日 時 令和4年12月20日（火）13：30～
- 2 場 所 本部6階 大会議室
- 3 出席者 藤澤学長（議長）
木戸、大村、河端、奥村、中村、吉田、中尾、上野の各理事
オブザーバー 外村、林の各監事
松尾、喜多、眞庭、玉置の各副学長
陪席者 総務、企画、研究推進、国際、財務、学務、施設の各部長 他
- 4 議 事

審議事項

- (1) 学術相談及び学術指導の運用の変更について
本学における外部資金の一層の獲得を目的として、学術相談料及び学術指導料を受託事業に準じた取扱いとなるよう、学術相談及び学術指導の運用を変更することについて、12月15日開催の教育研究評議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (2) 国立大学法人神戸大学学術相談取扱規程等の改正等について
本学における外部資金の一層の獲得を目的として、学術相談及び学術指導に係る申込み及び受入れ並びに当該学術相談等に要する経費算定方法等を見直すことに伴い、以下の規程を改正等することについて、12月15日開催の教育研究評議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案を一部修正することで承認した。
- 1 国立大学法人神戸大学学術相談取扱規程（廃止制定）
 - 2 国立大学法人神戸大学学術指導取扱規程（制定）
- (3) リカレント教育推進室の設置について
本学におけるリカレント教育に関する取組・事業等の情報を一つに集約し、本学全体の総合調整を行うことによって、リカレント教育をより一層推進することを目的に、学長直下の室として、令和5年1月1日付けでリカレント教育推進室を設置することについて、12月15日開催の教育研究評議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (4) 神戸大学の室に関する要項の一部改正について
学長直下の室として、新たに令和5年1月1日付けにて神戸大学リカレント教育推進室を設置することに伴い、神戸大学の室に関する要項を一部改正することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (5) 神戸大学名誉教授称号授与規程の一部改正について
名誉教授の称号授与における勤務年数の算定に当たり、特命教授の勤務年数を通算

できるようにすること、及びクロスアポイントメント制の適用を受ける教員の勤務年数の取扱いを定めることに伴い、神戸大学名誉教授称号授与規程を一部改正することについて、12月15日開催の教育研究評議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(6) 脱炭素社会の推進に関する連携協定の締結について

兵庫県、株式会社神戸新聞社、公益財団法人地球環境戦略研究機関及び株式会社三井住友銀行と本学において、相互の連携を強化し、五者の資源を有効に活用した協働の取組を推進することにより、兵庫県が目指す「2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロの社会実現」の達成及び兵庫県地域における持続可能な社会づくりに資することを目的する包括連携協定の締結することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(7) 神戸大学DX推進基本方針について

これまで着実に整備を進めてきた基盤システムをベースとしつつ、全体最適の視点から新たなデジタル技術の積極的な活用による既存システムの見直し等をも視野に入れ、DX・情報統括本部を核とするDX推進の基本方針を定めることについて、12月15日開催の教育研究評議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(8) 本部人件費等による教員等の措置について

本部人件費等による教員等の措置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(9) 教員等の人事について

① 学長補佐（DX・リカレント教育担当）をリカレント教育推進室長に、数理・データサイエンスセンターの教授及び工学研究科の准教授を同室副室長に、それぞれ令和5年1月1日付けで新たに任命し、任期は令和6年12月31日までとすることについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

② 理事（教育・グローバル担当）をリカレント教育推進室数理データ・大学教育部門長に、理事（研究・社会共創・イノベーション担当）を同室産学連携部門長に、理事（広報・基金・情報・リスク管理担当）を同室地域連携部門長に、それぞれ令和5年1月1日付けで新たに任命し、任期は令和5年3月31日までとすることについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

報告事項

(1) 神戸大学校友会の設置について

神戸大学校友会の設置について報告があった。

(2) 令和4年度当初予算追加配分について

令和4年度当初予算追加配分について報告があった。

以上